

始業式講話

平成26年4月8日

- 今、皆さんはどんな気持ちでここにいますか
- ✓ 本校では「朝読書」を行っている
- ✓ 「朝読書」は何のために行っているのか。そして、どんな効果があるのか
- ✓ いつも読書しない人が読書できるようになるという本来の効果がある。それ以外にも遅刻の防止にもなっているかもしれない
- ✓ しかし、それだけでなく、朝起きて、急いで用意して、自転車に乗ったり、電車に乗ったり、歩いたり、あわただしく学校にやってくる、自分の席について、すぐにSHRや授業ではなく、朝読書があるということ
- ✓ それも自分の好きな本を読む
- ✓ 1日の最初に、この「穏やかなひととき」を持つことに意味がある
- ✓ これにより、それから寝るまでの1日が大きく変わる
- ✓ 今、始業式というこのひととき
- ✓ 先ほどの「朝読書」から始まる1日を1年に置き換えるなら、まさに、今、この瞬間が「穏やかなひととき」
- ✓ 「穏やかな心もち」で、今までの自分を振り返り、これからの1年を思い描いてほしい

- 何かに精いっぱい取り組んでほしい
- ✓ 今までの高校生活でこれは頑張ったというものがあるか
- ✓ 勉強、部活動、生徒会活動、ボランティア活動など、今までの高校生活を振り返ってほしい
- ✓ そうしたものがなければ、いろいろなことに取り組んで、自分が頑張れるものを見つけ出してほしい
- ✓ それが将来の目的や進路先や職業につながるかもしれない
- ✓ 待っていても始まらない、人から押し付けられたり、示されたりしたものでは、気持ちよく取り組めない
- ✓ まずは、行動すること
- ✓ 何かを達成したり、やり遂げたりした時には、自分も喜ぶが周りも同様に喜んでくれる
- ✓ 周りはその過程もしっかり見ている
- ✓ ソチ・オリンピックでの浅田真央さんのフリーを終えた時のあの涙、表情
- ✓ その場の演技や結果だけでなく、私たちがそれまでの彼女の過程を知っているから、私たちに与えてくれた感動がある
- ✓ 自分なりの喜びを
- ✓ 今までに、後ろめたさのない喜びを感じてほしい

- さあ、これから新しい担任が発表される
- 新しい教室に入ったら、「朝読書」の時のように、大きく息を吐き出し、前を向き、新しい担任の先生に穏やかな気持ちで対面しよう